



広島市中広地域包括支援センターだより

令和2年3月発行

例年であれば桜の開花が気になる頃ですが、今年は市中の新型コロナウイルス感染拡大で心配事が増えました。皆様におかれましては、持病の管理に加えて徹底した手洗いや人混みを避ける等、しっかりと自己管理に努めましょう。

今回は高齢者支え合い事業とその協力員を中心に、ご紹介いたします。



【高齢者地域支え合い事業とは？】

社会福祉協議会や民生委員を始めとした地域の団体、近所の住人等が協力し地域の高齢者に声かけや見守りをする事で、住みなれた地域で安心して生活できるよう支え合っていく仕組みです。対象は地域によって異なりますが、概ね「65歳以上の方」が対象です。

～こんな方が登録されてます～

- ・ 家族が遠方で1人暮らしが不安
- ・ 外出する回数が少なくなった
- ・ 今は元気だけど今後が不安
- ・ 近所の人に勧められて一緒に登録



三篠地区、大芝地区、天満地区、それぞれの地域ごとにチラシがありますので、ご興味のある方は中広地域包括支援センター、若しくは担当の民生委員にお問い合わせ下さい。ご自宅まで包括職員が説明に伺わせて頂きます。

見守られている安心感がある

ご近所の事を気にするようになった

声をかけてくれるのが嬉しい

気になる事があった時の連絡先が分かっていると安心

出会った際に話す機会が増えた

登録した人達の声



支え合い事業担当
橋原 裕児



いきいきポイント事業対象
(2ポイント)

あなたもご近所さんの見守りの協力員になってみませんか？

各地区で実施している「高齢者地域支え合い事業」は地域の人々が一体となって高齢者を見守り、支え合う事で皆が住み良い地域を作っていこうとするものです。

ご近所さんや近くに住むご友人の「協力員」になって頂けませんか？



どんな人が協力員になっているの？

近所の知り合いや友人、一緒に 100 歳体操に行く人、ボランティア活動している人等が協力員になっています。



協力員になったら何を
するの？

特別な事をする必要はありません。今まで通り挨拶や声掛けをお願いします。新聞が溜まっている、洗濯物が干しっぱなし、調子が悪そうといった気になる事があれば中広地域包括支援センターや民生委員に連絡下さい。



協力員になるにはどうすれば？

直接中広地域包括支援センターまで連絡下さるか、地域の民生委員・町内会長にご連絡をお願いします。



協力員の声



登録をきっかけに、お話しする機会が増えました。

何か困っていそうな時、自分からは声をかけにくいので、代わりに相談に行ってくれる人がいると安心です。

誘い合ってサロンに行くようになり、自分の為にもなっています。



広島市中広地域包括支援センター 三篠町1丁目8-21 電話：082-509-0288

☆HP 出来ました <https://nakahirochiikihoukatu.com/>

中広地域包括支援センター でご検索下さい。